

# 板谷麗 「RAW」



gallery UG Bakurochoでは2023年4月21日(金)から4月29日(土)まで、板谷麗「RAW」を開催いたします。

板谷は自宅や旅先のダイニングテーブルに実際に用意した野菜や生物などを配置し、自然光を利用して被写体その物の存在感を映し出す。一部では生々しく被写体の色合いを映し出し、一部では野菜達が瞬間に意思を持ったのかと思うような姿になっている。それは優艶でもあり、緊張感を感じ取れる。

まるで被写体は意思を持って、板谷に映し出されるためだけに存在し、被写体自身が一番美しい姿を表現しているのではないかと思うような感覚に落ち入る。しかし、彼女の作品のタイトルに注目してほしい。

人参のナムル / Carrots in Sesame Oil and Salt , Autumn、ビーフシチュー / Beef Stew , Autumn

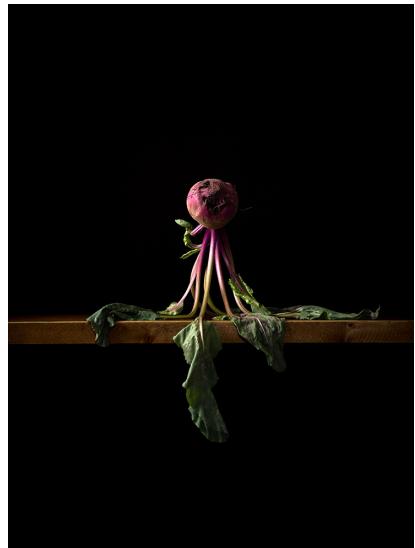
など、全て料理名となっているのだ。意思を持っていた被写体は、その瞬間を記録した後「食べ物」となり、調理され日々の食事の一種となっていく。

鑑賞者は何も知らずに作品だけを見た時に写真作品の表現を感じ、タイトルを知った後に、被写体が食材になっていく姿をイメージする。目の前の写真だけでなく、鑑賞者のイメージ力までも作品として取り入れている。

元々時代や瞬間の一部を証明するための手段として使用されていた写真が、いつしか作品としての表現方法の媒体となっている。板谷はその両者の要素を、限りなくアートに近い側から取り入れて行く。

板谷は2022年のgallery UG Bakurochoで行われた「コンシン展Vol.4」に参加、弊廊では初の個展となります。

是非ご覧ください。



上左より

ロブスターーメン / Seafood Ramen , Winter、ビーフシチュー / Beef Stew , Autumn、ビーツのサラダ / Beet Salad , Autumn

“自宅で、旅先で。 食材とされる生き物は、私に地球の手がかりを教えてくれる。” —Rei ITAYA

板谷麗 / Rei ITAYA

女子美術短期大学卒業

雑誌 「Sports Graphic Number」 等にてポートレート撮影を中心に担当

現在フリーランス・フォトグラファーとして東京を拠点に活動を行う

2011 第5回 「1\_WALL」 展 - ガーディアン・ガーデン, 東京 第5回 「1\_WALL」 ファイナリスト

2015 個展 「From The Dark Room To Outer Space 暗室から5宇宙へ」 - ROCKET, 東京

2018 個展 「Before Becoming a Dish」 - 表参道ROCKET, 東京

2021 アートエキシビジョン 「SICF22」 - スパイナルホール, 東京

2022 Konshin-Ten Vol.4 - gallery UG Bakurocho, 東京

### 【展覧会概要】

展覧会名：板谷麗「RAW」

会期：2023/04/21 -2023/04/29

開廊時間：11:00-18:00 \*Close at 16:00 on the last day only

会場：gallery UG Bakurocho 〒101-0031 東京都千代田区東神田1-14-11 ヤマダビル 1F, B1F

\*この展示は、gallery UGがアーティストの発掘・育成を念頭に活動をメインにしたプロジェクト「UG Project」として企画しております。

### 【Infomation】

gallery UG Bakurocho Tel: 03-5823-7655 Fax: 03-5823-7656 Email: info@gallery-ug.com